

HPE Synergy 50Gbインターコネクトリンクモジュール (867793-B21)



新機能

- HPE Synergy VC SE 100Gb F32モジュールを最大5台のフレームに帯域幅を拡張できます。
- 25Gbまたは50Gbの速度では1つのインターコネクトリンクモジュールを使用します。

概要

レガシー階層型アーキテクチャベースの50Gbアーキテクチャを統合したいと思いませんか。あるいは仮想マシンやコンピュートモジュールの大規模ドメイン内での単一ホップのみを使用して、データスループットを向上させて、レイテンシを低減する必要がありますか。HPE SynergyコンポーザブルファブリックのHPE Synergy 50Gbインターコネクトリンクモジュールによって、サテライトフレームからマスターフレームへの接続が拡張されます。分散ラックスケールデザインに基づいてマスター/サテライトアーキテクチャを使用して、データセンターのネットワーク接続を統合し、ハードウェア数を削

減し、複数のHPE Synergyフレーム間のネットワーク帯域幅を拡張します。マスターモジュールには、サテライトモジュールを備えたフレームへの接続を拡張するインテリジェントなネットワーク機能が備わっているため、必要なトップオブラックスイッチの数を減らすことができ、コストが大幅に削減されます。さらに、コンポーネント数の削減により、データセンターのアグリゲーションレイヤーで使用されるポート数が減ると同時に、ファブリック管理が大幅に簡素化されます。

機能

相互接続の固定比率の必要性を抑え、コストと複雑性を大幅に削減

HPE SynergyコンポーザブルファブリックのHPE Synergy 50Gbインターコネクタリンクモジュールによって、サテライトフレームからマスターフレームへの接続が拡張されます。この接続では、ゼロレイテンシケーブルが使用され、インターコネクタの固定比率がリソースのネットワークングプールの変動比率に置き換えられます。

サテライトフレームではマスターモジュールのすべてのメリットが継承されます。HPE Synergy 10Gbインターコネクタリンクモジュールが1つあるマスターモジュールには、追加サテライトフレームを最大で4つ接続できます。

サテライトフレームを追加しても、同じマスターモジュールに接続されているHPE Synergyコンピュートモジュール間のEast-Westトラフィックのホップ数は増えません。マスターモジュールでは、ホップ数が1のHPE Synergyコンピュートモジュールを最大60台サポートすることができます。

HPE Synergy 50Gbインターコネクタリンクモジュールを備えたフレームを追加しても、集約スイッチ上のポートは使用されません。

技術仕様

HPE Synergy 50Gbインターコネクタリンクモジュール

Product Number	867793-B21
製品の寸法 (メートル法)	長さ: 496mm 幅: 398mm 高さ: 149.5mm
重量	約3.0kg
標準保証	3年間の部品交換保証、3年間の作業保証、3年間のオンサイトサポート保証




[追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、QuickSpecsを参照してください](#)

適切な購入決定を行います。
プリセールスのスペシャリストにお問い合わせください。



 [今すぐ共有](#)

 [アップデートを入手](#)

© Copyright 2024 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パッカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要となる、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

画像は実際の製品と異なる場合があります。
[PSN1011657674JPA](#), 5月, 2024.